

令和6年度事業計画

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1 活動の基本方針

法人会の基本理念である「税のオピニオンリーダー」として、会員企業の発展を支援するとともに、地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する団体として活動を行う。

また、公益法人として税知識の普及と納税意識の高揚、並びに税の提言に関する事業や地域企業の健全な発展に資する事業、地域社会への貢献を目的とする事業を積極的に展開するとともに、会員の増強を図り、組織・財政基盤の強化に努める。

このため、国税当局の支援を得ながら、会員企業のコンプライアンスの向上に資するべく、「チェックシート」の利用拡大、また、全法連が進める福利厚生制度の普及拡大にも着目し、会員としてのメリットが目に見えるような事業展開に努め、特に租税教育の面において、より広域的・効果的な諸施策に取り組む。

2 事業計画

新型コロナウイルス感染症の感染上の分類が「5類」に引き下げられたこともあり、令和5年度は、感染拡大の防止に配慮しつつも、当会の事業はほぼ実施できた。

令和6年度は、能登半島地震の被災者及び被災地の一日も早い復興支援に積極的に取り組みと共に、会員増強に向けてより充実させた事業活動の推進に努める。

(1) 公益目的事業

【重視事項】

イ 税制・税務関連

「今後の望ましい税制のあり方」を基本テーマに設定し、中小企業の活性化に資する税制をはじめ、税のオピニオンリーダーとしてわが国の将来を展望した建設的な提言に努める。

このため、税制のあり方について常に研究を重ねるとともに、国税・地方税に関する改正要望について、広く会員の声を集約して、全法連を通じ関係方面に要望していく。

ロ 研修関連

法人会の理念に基づき、税法・税務を中心とする研修会を開催し、研修参加人員の増大を図ると共に、より一層の公益性を高めるため、会員企業に加えて一般市民にも対象を広げた研修会及び講演会の開催に努める。

また、定例研修会に加え、会員企業の社員を主とした実務研修や幅広い分野から講師を招くブロック研修会等を、公益性を高めながら拡大充実させることにより、会の活性化を

図っていく。

ハ 広報関連

広く社会に対し、税の啓発、法人会の知名度向上及び活動内容の周知を図ると共に、会員増強に資するため、以下の広報活動を積極的かつ効果的に実施する。

- (イ) 金沢法人会発行の「ほうじん金沢」の発行（年3回）
- (ロ) 金沢法人会ホームページの活用
- (ハ) テレビやラジオCM、新聞広告及びSNSの活用
- (ニ) 講演会・研修会での周知・広報
- (ホ) ポスターの掲示
- (ヘ) 全法連発行の「ほうじん」の配布（年4回）
- (ト) イベントでの税と金沢法人会の広報
- (チ) その他パブリシティ等の活用

ニ 事業者のデジタル化の促進及び「インボイス制度」の円滑な定着の推進

国税当局が最重要課題として取り組んでいる事業者のデジタル化の促進に積極的に協力していくこととし、国税電子申告・納税システム「e-Tax」について、「役員加入率100%宣言」の完全実施を目指して取り組む。

ホ 財政健全化のための健康経営の推進

全法連青年部会では、我が国の税収の増加、将来の社会保障給付費の抑制に貢献することを目標に、「健康経営の推進と普及」に取り組み始めていたが、令和6年度は、法人会全体での推進に向け特別委員会を設置して検討していく。

当会においても、全法連の方針を注視しながら取り組んでいく。

ヘ 「食品ロス」問題への取り組み

女性部会において、節電対策「いちごプロジェクト」（家庭における使用電力の削減運動）に加え、環境問題への意識が高まっていることを受けて、「食品ロス」の問題にも取り組む。

【実施内容】

イ 税知識の普及、納税意識の高揚及び税の提言に関する事業

- (イ) 決算期別法人説明会
- (ロ) 新設法人説明会

- (ハ) 租税教室
- (ニ) 税務研修会
- (ホ) 広報誌及びホームページによる税情報の発信
- (ヘ) 税の広報活動
- (ト) 「税の使いみち総選挙」
- (チ) 「税に関する絵はがきコンクール」
- (リ) 「税制改正の提言」及び提言書の関係機関への提出
- (ヌ) 「健康経営」の推進活動
- (ヌ) 全法連 全国大会
- (ル) 全法連 全国青年の集い
- (ヲ) 全法連 全国女性フォーラム

ロ 地域企業の健全な発展に資する事業

- (イ) 実務セミナー及び研修会
- (ロ) 講演会
- (ハ) 支部役員会及び支部・ブロック研修会

ハ 地域社会への貢献を目的とする事業

- (イ) 児童図書購入費の寄附事業
- (ロ) タオル・石鹸の寄贈事業
- (ハ) 食品ロス削減活動

(2) 収益、その他事業

【重視事項】

イ 組織関連

令和5年は会員数が前年比+20社となり、令和元年の+26社以来の純増となった。特に、入会+119社のうち、役員（理事・監事）による勧奨が79社（66.4%）を占めており、役員95名中36名が実績をあげた。

令和6年も組織・財政基盤の強化のため、10月～12月の「会員増強月間」だけに拘らず、年間を通じて支部役員、青年・女性部会、協力保険3社と連携して積極的な会員増強を図る。また、退会防止にも尽力する。

ロ 福利厚生制度関連

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症の感染上の分類が「5類」に引き下げられたことから、福利厚生事業の安定的な成長に向けて、協力3社との協調に努めると共に、各社独自の施策に対しても積極的に協力していく。

【実施内容】

イ 会員増強

- (イ) 支部全体会議
- (ロ) 支部役員会及び支部・ブロック研修会
- (ハ) ポスター掲示
- (ニ) 税理士会との役員会議
- (ホ) 支部等の表彰
- (ヘ) 各種講演会等での入会案内・PR

ロ 保険関係等事業

ハ 会員の交流に資するための事業

- (イ) 総会・理事会後の懇親会
- (ロ) 研修会後の交流会
- (ハ) その他の交流会

令和6年度 月別事業計画

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

実施項目	実施時期	実施月											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 事業関係													
会員増強推進運動(月間)							○	○	○	○			
税制改正要望意見の取りまとめと陳情		○	○						○				
定例研修会(本部) ※1				○			○	○			○		○
実務研修会(本部) ※2		○					○						
ブロック・支部・部会研修会 ※3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算期別説明会 ※4	○			○				○			○		
地域社会貢献活動 ※5			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
金沢城リレーマラソン ※6								○					
2. 会議関係													
通常総会		○											
正副会長会議	○					○						○	
理事会	○					○						○	
総務委員会	○								○				
税制委員会			○										
広報委員会			○								○		
事業研修委員会			○								○		
組織委員会			○					○				○	
厚生委員会			○					○				○	
支部全体会議								○					
支部役員会 ※7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3. 広報関係													
広報紙「ほうじん金沢」の発行	○								○			○	
全法連発行の「ほうじん」の配付	○			○				○			○		
税務・経営等各種資料の配付	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4. 福利厚生関係													
重点推進制度	経営者大型総合保障制度の推進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ビジネスガード	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	がん保険制度・法人会医療保険	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	その他の福利厚生制度の推進	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5. その他会員のための事業関係													
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※1～※6 諸状況により変更になる可能性があります。

※7 各支部の事情に応じて開催します。